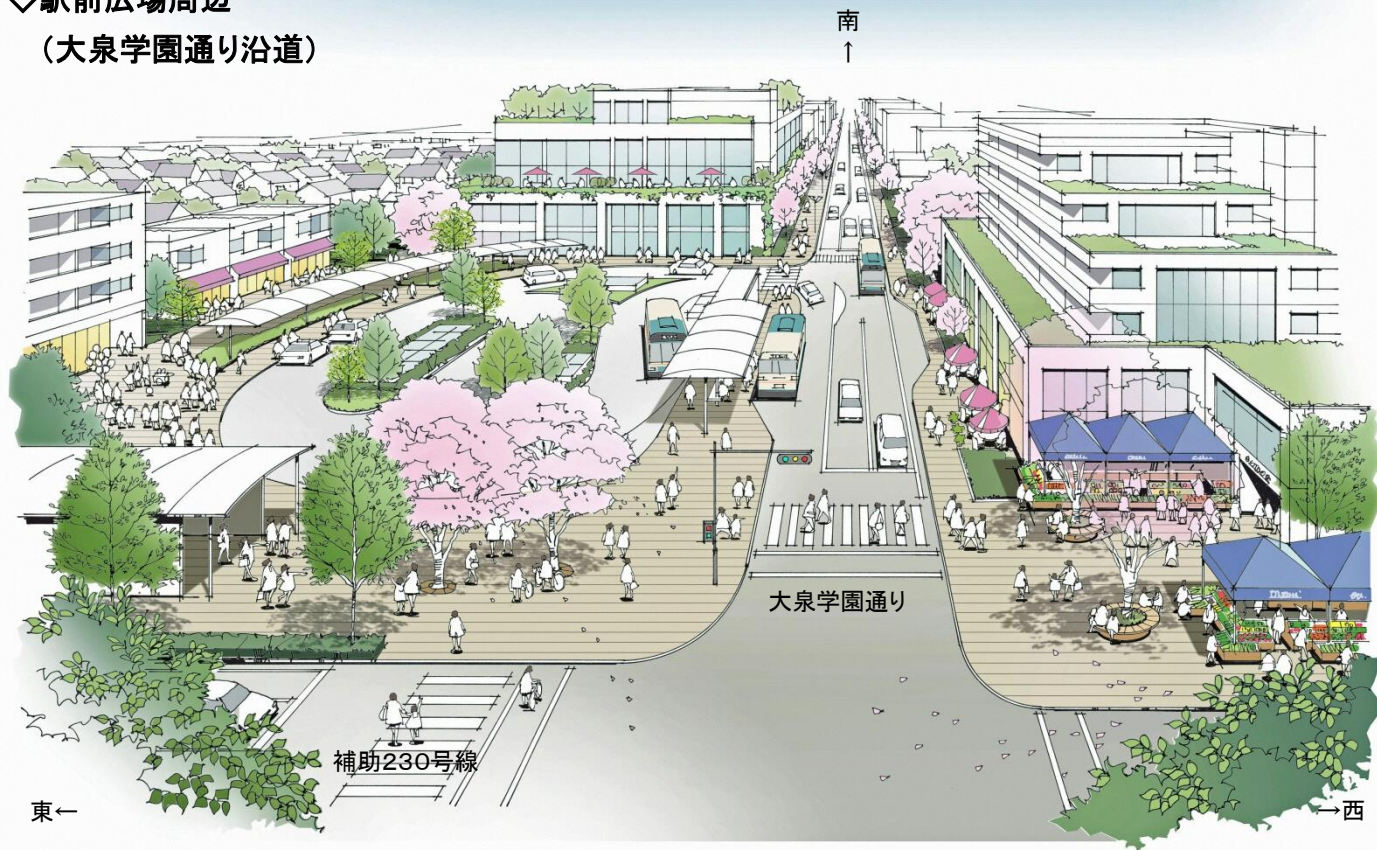


<駅周辺の街並みイメージ>

※このパースは、将来のまちのイメージを表現したものであり、当該地の権利者の皆さまのご意向を整理したものではありません。

◇駅前広場周辺 (大泉学園通り沿道)



店舗や公共施設等ができて便利になったね。仕事帰りには、駅前で買物したり、大泉学園通りのお気に入りのお店で仲間と食事をしたり…休日に開かれるマルシェやフリーマーケット等には、多くの人が集まりとてもにぎやかだよ。

駅回りの桜や緑はとっても印象的！みどり豊かな駅前広場や緑化された施設も、大泉学園町らしくて素敵だね！駅前広場ができ、息子の車で送迎してもらえるから、すぐ駅前に行っちゃうの！



◇補助230号線沿道



少しずつマンション等が建ち始め、戸建住宅と調和した落ち着いた街並みができてきたわね！お洒落なお店もオープンし、毎日とっても楽しいわ！お友達にも自慢できるすてきな街よ！

街路樹や庭木がとってもきれいのお！広い歩道をゆったり歩き、通り沿いの広場で休憩してから、裏の畑を巡るのがお気に入りの散歩コースじゃ！



大泉学園町地区

練馬区都市整備部

まちづくりニュース

第4号 (平成29年5月)

大泉学園町地区のまちの将来像をとりまとめました！

大泉学園町地区では、平成28年1月から大泉学園町地区まちづくり協議会において、大江戸線延伸を見据えたまちづくりを検討してきました。これまでに「新駅予定地周辺」「大泉学園通り沿道」「230号線沿道」「住宅地」のまちの将来像について話し合いを進め、このたび、検討結果をまとめましたので、お知らせします。

今後は、以下の考え方を基本として、地域や権利者の方々との話し合いを進めながら、より具体的なまちづくりの検討を進めていきます。

<大泉学園町地区まちづくりの基本的な考え方> (詳細はP2~3の上部参照)

- ・大泉学園町地区のこれからのまちづくりについて基本的な方向を示したものです。
- ・今後、この考え方にそって、まちづくりのルールづくりや駅前広場整備等を具体的に検討していきます。

<駅周辺まちづくりの考え方とイメージの提案>、<駅周辺の街並みイメージ>

(詳細はP2~3の下部、P4参照)

- ・地域の皆様が駅前の将来像を考えるきっかけとして作成しました。
- ・<駅周辺まちづくりの考え方とイメージの提案>および<駅周辺の街並みイメージ>は“将来こんなまちになったらいいなあ”という想いで整理しています。
- ・なお、現段階では、当該地の権利者の皆さまのご意向を踏まえて整理したものではありません。

大泉学園町地区の皆さまのご意見をお寄せください！

大泉学園町地区の皆様に、これまでの検討結果に対するご意見・ご感想をお聞かせいただきたいと考えております。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、平成29年5月22日(月)までに、メール、郵送、FAXのいずれかの方法で、大江戸線延伸推進課までお送りください。(様式は問いません)

大泉学園町地区のまちづくりに関する問い合わせ先

練馬区 都市整備部 大江戸線延伸推進課 まちづくり担当

【住所】〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1

【電話】03-5984-1459 【FAX】03-5984-1226

【電子メール】ENSHIN@city.nerima.tokyo.jp



<大泉学園町地区まちづくりの基本的な考え方>

豊かなみどりと都市の利便性を兼ね備えた魅力的な新しい都市の創出

(駅周辺のまちづくり) 都市生活を支える活気ある商業地と歩きたくなる街並みの形成
(住宅地のまちづくり) 歴史があり優れた風致を有する住宅環境の保全・活用

【駅前地区】

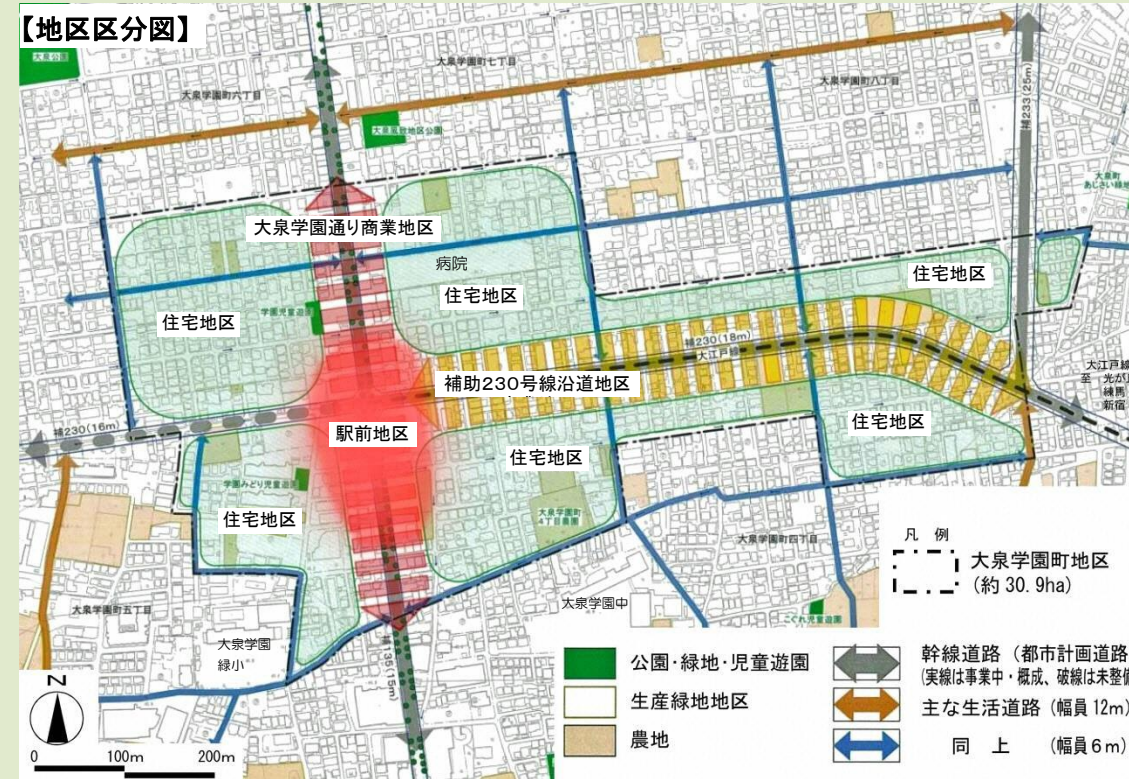
新たな拠点として便利でにぎわいがある駅前地区を目指す

- 都心直結の交通結節点として利便性が高くまちの憩いの場となる駅前広場の整備
- 人々の暮らしや活動を支える店舗や公共施設等が立地した商業・サービスの拠点づくり
- 地域の顔となる品格ある街並みと居心地のよい都市環境の形成

【大泉学園通り商業地区】

桜をシンボルとしたみどり豊かな街並みの中に魅力ある店舗や生活サービス施設等が連続する商店街を目指す

- 親しみある商店街として駅前地区とともに発展するにぎわいと活気のある商店街づくり
- 沿道と一体となった歩道空間による安全・快適な買物環境の創出



【補助230号線沿道地区】

歩道に面した店舗、サービス施設の立地と中低層の住宅により活力ある沿道市街地を目指す

- 生活サービス施設等と良質な住宅が共存する沿道市街地の形成
- 後背住宅地への環境を配慮した中層建築物と低層建築物が調和した街並みの形成
- 歩行者・自転車が安全・快適に利用できるみどり豊かな道路空間づくり

【住宅地区】

風致地区のみどり豊かな街並みと閑静な住環境を継承した低層住宅地を目指す

- ゆとりと落ち着きのある住環境の形成
- 民有地や既存の農地の活用等による豊かなみどりの創出
- 安心・安全な暮らしを支える道路等の都市基盤の整備

<駅周辺まちづくりの考え方とイメージの提案>

多様なライフスタイルに応える施設と心地よい空間がコンパクトに集積した“学園町桜モール”

※この提案は、将来のまちのイメージを表現したものであり、当該地の権利者の皆さまのご意向を整理したものではありません。

駅前地区のまちづくり

◇乗換の便利な駅前広場等の整備

- ・駅前広場を交差点の南東部に整備
- ・駅前広場内にはバス・タクシー・自家用車の乗降場を整備
- ・大泉学園通り沿道にバス乗降場を配置
- ・駅出入口や駐輪場は、四方から便利に利用できるよう複数配置
- ・人々が憩えるみどり豊かな歩行者空間・広場等を整備

◇まちの新しい顔となる商業・サービス拠点の整備

- ・駅前広場と一体的事業により、商業・サービス拠点を形成
- ・核店舗とサービス系店舗を整備、上層階には公共サービス施設を整備
- ・最上階に屋上緑化を施し、庭園イス等を配置
- ・エントランス、桜、壁面緑化等による駅廻りの印象的な街並みを形成

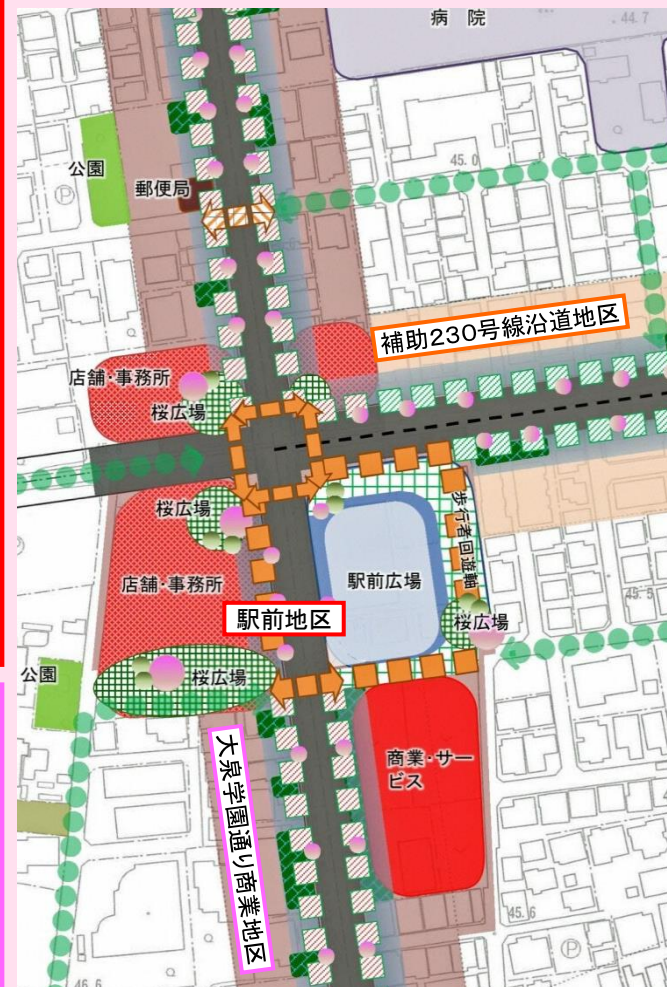
◇多様な機能でにぎわう駅前市街地の整備

- ・人の集まる立地を活かした店舗や事務所等を整備
- ・低層部には、身近な生活雑貨、カフェ等を配置し、賑わう沿道を形成
- ・人々が出会い・交流し、くつろげる広場を配置

大泉学園通り商業地区のまちづくり

◇街並みやふれあいを楽しめる親しみある商店街の形成

- ・ショッピングやカフェ等でおしゃべりや出会いを楽しめるまちづくり
- ・現在の飲食店の集積等を活かした地域密着の商店街づくり
- ・病院入所者や訪問者の利用を視野に入れ、誰もが歩きやすい道路・利用しやすい店舗の並ぶまちづくり
- ・変化に富んだ小空間を楽しみながら、買い物ができる商店街づくり



<まちの顔となる駅前広場・商業、サービス施設>

◇ブランドイメージの向上

- ・駅前広場のシンボルツリーや桜等により公共空間の緑を充実
- ・核となる建築物は、緑化(屋上、壁面等)を推進し、公共空間と一体となったみどりの街並みを誘導



<まちを印象付ける道路>

◇豊かなみどりの配置

- ・歩道空間には豊かな街路樹を整備
- ・自転車専用レーンが整備され、歩きたくなる歩行者空間を確保



<交流・憩いの場>

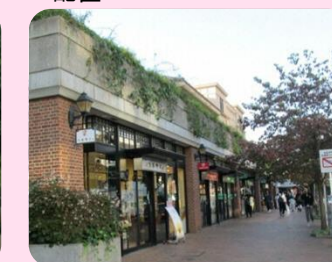
◇イベント等によるまちの魅力発信

- ・地元主体の活動の場を提供(マルシェ、フリーマーケット)



<歩きやすい、買い物しやすい歩行者空間>

- ・沿道には地域密着の店舗を配置



<利用しやすい店舗>

- ◇ユニバーサルデザインの店舗
- ・誰もが安全・快適に利用できる店づくりを推進



<豊かな都市空間>

◇小空間の有効活用

- ・建物の壁面後退による小空間を活用し、にぎわいやみどりを演出

